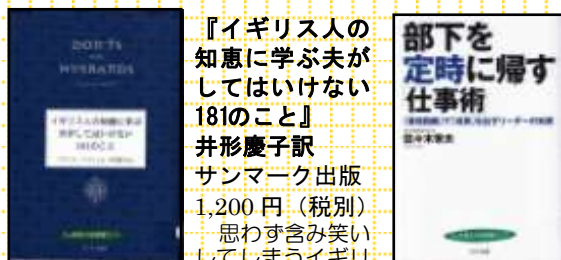
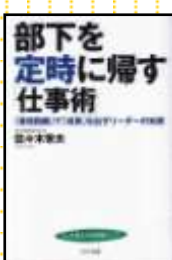


図・書・紹・介

★当センター「図書コーナー」にある本を紹介しています。
【貸し出しのお約束】★一人5冊まで★期限：2週間



『イギリス人の知恵に学ぶ夫がしてはいけない181のこと』
井形慶子訳
サンマーク出版
1,200円(税別)
思わず含み笑いでしてしまうイギリス家庭の亭主関白。姉妹本の「妻がしてはいけない180のこと」もあります。



『部下を定時に帰す仕事術』
佐々木常夫
WAVE出版
1,400円(税別)
TV等で今話題の著者が、効率良い仕事術を具体的に紹介。仕事、家庭、上司との良好な関係をつくるためのノウハウ本です。



『大奥』よしながふみ
白泉社
600円(税別)
江戸城の大奥を描いた時代劇漫画。將軍は女で、三千人といわれる大奥は全員男の「男女逆転大奥」。竹を割ったようにさばさばしている將軍(女!)がりりしい。



『日経ウーマン』
最新号あります
★閲覧のみ★

貸・室・案・内

●男女共同参画社会の推進に寄与する団体については、使用料が半額になる場合があります。詳しくはお問い合わせ下さい。

区分	使用料			
	午前 9:00~12:00	午後 13:00~17:00	夜間 18:00~21:00	一日 9:00~21:00
大研修室 (定員120人)	3,500円	3,500円	3,500円	10,500円
中研修室 (定員60人)	1,600円	1,600円	1,600円	4,800円
小研修室 (定員14人)	800円	800円	800円	2,400円
和室 (8畳)	700円	700円	700円	2,100円



●大研修室●



●小研修室●



●中研修室●



●和室●

予約方法

- 電話で仮予約をお願いいたします。その後、書面により正式に申請していただきます。
電話 **027-224-2211**
- 使用しようとする月の6カ月前の月の最初の開館日から受け付けます。

交・通・案・内



●お車でのお越しの際の駐車については、県庁内「県民駐車場」をご利用ください。

- 開館時間：・火～金 9時～21時
・土、日、祝 9時～17時
- 休館日：月曜日(月曜日が祝日の場合は直後の平日)
12月29日～1月3日

●所在地
〒371-0026
群馬県前橋市大手町1-13-12
電話 027-224-2211 Fax 027-224-2214
メール: sankakuse@pref.gunma.jp
http://www.pref.gunma.jp/index.html



女性相談センター

ひとりで悩まずご相談ください

- 群馬県女性相談センター
(配偶者暴力相談支援センター)
電話 (027) 224-4480
・月～金 9:00～20:00
・土・日・祝 13:00～17:00

DV法律電話相談

(事前に電話相談が必要です)

- 水 13:00～14:30

所在地：ぐんま男女共同参画センター内
内容：相談(面接を希望される場合は事前にお電話ください)
支援(一時保護先の紹介をおこなっています)

群馬県ぐんま男女共同参画センター通信 No.5

【発行】群馬県ぐんま男女共同参画センター
【発行日】平成21年12月20日

●次号のセンター通信は3月上旬発行予定です。

●センター通信について、複数の送付を希望する団体があれば、希望部数をご連絡下さい。

ぐんま男女共同参画センター

センター通信No.5

とらいあんぐるん

...ぐんま男女共同参画センター...

地産地消!父と子の料理教室

“おっきり込み”を作りました!



「父と子の料理教室」が12月5日(土)、前橋市の東日本栄養医薬専門学校で開かれました。この催しは、父親にもっと子育てに参加してもらおうと、当センターが企画した「父親の子育て支援講座」の第2弾。今回は同校管理栄養士の阿部晴子さんを講師に迎え、上州名物「おっきり込み」を作りました。

参加したのは15組34人の父親とその子どもたち。講師から「うどんを打つ家庭はありますか?」と聞かれると「おばあちゃんが打つ〜」「見たことない」との声。お手本に講師がうどんを打ち始めると、参加者は興味津々に見入っていました。

実際の調理では、父親のフォローで子どもたちが一生懸命うどんを打ち、父子で協力して、鶏肉、シイタケ、ダイコン、ニンジン、ネギなど、県産食材がたっぷり入ったアツアツのおっきり込みが完成しました。

参加者全員が笑顔で味わった試食会。子どもからは「(器用に包丁を使う父親を見て)カッコよかった!」との声が聞こえ、父親からは「とても気軽にできました。家でも子どもと作ってみたいと思います」との感想が寄せられました。

【おっきり込み】の作り方

ご家庭で作ってみてネ★

材料(3人前)

- 小麦粉...240g
- 水...130ml
- 塩...3g
- 鶏肉...150g
- 里芋...100g
- シイタケ...2枚
- ダイコン...200g
- ニンジン...100g
- こまつ菜...100g
- ネギ...40g
- しょうゆ...45ml
- だし1杯(昆布10g 鰹節20g)
- 打ち粉用小麦粉

つくり方

- ①ボールに(小麦粉・水・塩)を入れ耳たぶより少し固めにこね、玉にして、布巾をかけて30分ほどねかせる。
- ②ねかせた玉をのし板に置き、手の平で押し平らにし、麺棒で丸くのし3mmの厚さまでのす。
- ③のしたものを屏風だたみにし、うどんより太めに切る。鶏肉は薄切りにする。
- ④ダイコン、ニンジンはいちょう切り、里芋は皮をむき3mmの厚さの小口切り、しいたけは薄切りにする。
- ⑤鍋にだしを入れ鶏肉と野菜を入れやわらかくなるまで煮る。しょうゆで味を付ける。
- ⑥汁の煮立った中に打っためんを入れ煮込む。こまつ菜を3cmに切りなべに加え、味を整える。小口切りのねぎの葉をそえる。



セミナー レポート

面接は第一印象が最重要！

～女性の再チャレンジ支援セミナー～



清水由美さん

11月13日(金)、(財)21世紀職業財団と当センターの主催で「これで安心 再就職を成功させるために」と題したセミナーが行われました。

このセミナーは、結婚や出産、介護などの理由で離職したけれども、今は再就職を考えている女性を支援しようと企画したもの。セミナーは2部構成で、第1部は企業研修講師でフリーアナウンサーの清水由美さんによる「面接対応力 スキルアップ講座」、第2部は再チャレンジサポート・コンサルタントの飯塚俊男さんによる「再就職準備基礎講座」。

清水さんは、企業面接について「人は第一印象が93%、スキルや実力はその後です」と、第一印象こそが最重要と力説。相手の好感を得るために必要な正しい言葉使いや、お辞儀、名刺交換の方法などについて、身振り手振りを加えながらわかりやすく説明しました。一方、飯塚さんは、履歴書の書き方について「(再就職希望者には) 新卒向けの履歴書はなじまない」「(履歴書に貼る) 写真はスピード写真ではなく写真館で撮影したものを使って」など、実際に履歴書の見本を示しながら具体的に訴えました。

参加者からは「マナーや言葉使いなど再確認することができた。服装のことも含めて改めて聞きづらいくとも確認できてよかった」「求職活動をしていたが行き詰まってしまい、どうしようかと思っていたので本当に勉強になった」などの感想が寄せられました。



飯塚俊男さん



ファミリーフレンドリーな職場環境を！

～ワークライフバランス・セミナー～

主に企業経営者(男女共同参画推進員)を対象として、「性別役割を見直して活力と体力のある職場へ」と題したワークライフバランス(=WLB)セミナーが、11月20日(金)、当センターで開催されました。

群馬県人権男女共同参画課の主催で行われたこのセミナーの講師は共愛学園前橋国際大学の大森昭生教授で、自身の育児休暇取得や育児体験に触れながら、仕事と私生活の両立を指す WLB の重要性を主張。同教授によると、現代の男性の意識は以前に比べて随分変化しており、半数以上の男性が「育児に参加したい」「家庭と仕事を両立したい」と考えているとのこと。しかし、その実現は難しく、中には家族を大事に思うあまり転職する男性もいるそうです。

転職や退職によって優秀な人材を失うことは企業にとって大損害。そうならないためにも、社員が育児休暇や介護休暇を無理なく取れる制度や企業文化を持った、いわゆるファミリーフレンドリーな職場であることがこれからの企業にとって極めて重要、と訴えられました。



大森昭生さん



働きやすい職場が会社の利益に！

～働きやすい社会をつくる休暇制度普及セミナー～

12月1日(火)、群馬県と(財)さわやか福祉財団の主催で「働きやすい社会をつくる休暇制度普及セミナー」が開催されました。



朝倉剛太郎さん

企業の経営者など約70人が参加した当セミナーは、「経営に大きな差がつくワークライフバランス」と題した渥美由喜さん(株)東し経営研究所)による講演のほか、朝倉染布(株)代表取締役社長の朝倉剛太郎さんが自社の労働環境について発表しました。

桐生市で100年以上にわたり染色加工技術開発に取り組み、近年では水着などの合成繊維素材の独自加工技術開発で知られる朝倉染布(株)は、従業員102人中37人が女性。熟練した技術を持つ社員が育児や介護を理由に離職してしまうことは会社にとって大きな損失と考え、これまでの育児・介護休業制度などを改定してより働きやすい職場環境を整備。その結果、社内におけるこれまでの育児休暇取得者は延べ18人に上りました(いずれも女性)。

朝倉社長は「給与面で社員の要望にすべて応えるのは経済状況の厳しさもありなかなか難しいが、働きやすい労働環境を整えることはできる。それが結果的に会社の利益につながる」と発表を締めくくりました。



センター通信について、複数の送付を希望する団体があれば、希望部数をご連絡下さい。

受講者募集

父親の子育て支援講座 第3弾

「プロが教える父と子の料理教室

ピザをつくろう！」

「料理」や「子育て」というと
とかくママの役割と考えられがち…
そこで、パパと子どもで
一緒に料理を作ってもらおうと、
企画しました。



ふるってご応募ください！

日時：平成22年2月27日(土)

10:00~13:00

内容：ピザ2種、冬野菜のサラダ、
コーンスープ

会場：東日本栄養医療専門学校
(前橋市小屋原町 1098-1)

講師：東日本栄養医療専門学校 管理栄養士
阿部 晴子 先生

対象：小学生とその父親

定員：先着16組(託児なし)

費用：1人400円

持参品：エプロン、スリッパ、三角巾

申し込み方法：電話、FAX、メール
はがき

※2/10(水) 締切

申し込み先：ぐんま男女共同参画センター

〒371-0026 群馬県前橋市大手町 1-13-12

TEL:027-224-2211

FAX:027-224-2214

メール：sankakuse@pref.gunma.jp

PaPa講座★第3弾!!

エレベーター工事による休館のお知らせ

臨時休館

平成22年2/16(火)~3/19(金)

※ただし職員は出勤しています。

3/20(土)~3/31(水)は、研修室の貸し出しは行いますが、工事終了後の検査確認のためエレベーターは利用できません(階段をご利用いただけます)。ご不便をお掛けしますが、ご理解くださるようお願いいたします。

